

庄内観光物産館ふるさと本舗

土産物産館100周年記念開館
2枚・1山形県内各地の特産品、名産品を適切に揃えた「新開館」の他、特設交遊の場を設けているお祭り会場、式事も充実しております。

〒997-0851 鶴岡市市字中道60-1
TEL:0235-517111 営業時間/9:00～18:00 定休日/水・木
TEL:0235-517111 営業時間/9:00～18:00 定休日/水・木
TEL:0235-517111 営業時間/9:00～18:00 定休日/水・木

1 庄内観光物産館ふるさと本舗

2 出陣三山の歴史や文化をわかりやすく展示しています。

〒997-0211 鶴岡市明町新街
TEL:0235-42-4727 営業時間/14:30～11:00 定休日/水・木・日・祭日
TEL:0235-42-4727 営業時間/14:30～11:00 定休日/水・木・日・祭日

3 産直あぐり

地元の新築野菜や果物、海産物などの特産品を直営食卓でも併設されたお祭り会場での観光物産館のご紹介もします。

〒997-0392 鶴岡市東山田中106-8
TEL:0235-57-5301 営業時間/9:00～17:00 定休日/水・木・日・祭日
TEL:0235-57-5301 営業時間/9:00～17:00 定休日/水・木・日・祭日

4 産直あぐり

地元の新築野菜や果物、海産物などの特産品を直営食卓でも併設されたお祭り会場での観光物産館のご紹介もします。

〒997-0392 鶴岡市東山田中106-8
TEL:0235-57-5301 営業時間/9:00～17:00 定休日/水・木・日・祭日
TEL:0235-57-5301 営業時間/9:00～17:00 定休日/水・木・日・祭日

5 山居屋・酒蔵

樽並木と12棟の倉庫は米どころ、酒田のシンボル。倉庫を土蔵もここで。

〒998-0838 酒田市山居町11丁目1-1
TEL:0234-24-2233 営業時間/9:00～17:00 定休日/水・木・日・祭日
TEL:0234-24-2233 営業時間/9:00～17:00 定休日/水・木・日・祭日

6 山居屋・酒蔵

樽並木と12棟の倉庫は米どころ、酒田のシンボル。倉庫を土蔵もここで。

〒998-0838 酒田市山居町11丁目1-1
TEL:0234-24-2233 営業時間/9:00～17:00 定休日/水・木・日・祭日
TEL:0234-24-2233 営業時間/9:00～17:00 定休日/水・木・日・祭日

7 山居屋・酒蔵

樽並木と12棟の倉庫は米どころ、酒田のシンボル。倉庫を土蔵もここで。

〒998-0838 酒田市山居町11丁目1-1
TEL:0234-24-2233 営業時間/9:00～17:00 定休日/水・木・日・祭日
TEL:0234-24-2233 営業時間/9:00～17:00 定休日/水・木・日・祭日

8 山居屋・酒蔵

樽並木と12棟の倉庫は米どころ、酒田のシンボル。倉庫を土蔵もここで。

〒998-0838 酒田市山居町11丁目1-1
TEL:0234-24-2233 営業時間/9:00～17:00 定休日/水・木・日・祭日
TEL:0234-24-2233 営業時間/9:00～17:00 定休日/水・木・日・祭日

9 山居屋・酒蔵

樽並木と12棟の倉庫は米どころ、酒田のシンボル。倉庫を土蔵もここで。

〒998-0838 酒田市山居町11丁目1-1
TEL:0234-24-2233 営業時間/9:00～17:00 定休日/水・木・日・祭日
TEL:0234-24-2233 営業時間/9:00～17:00 定休日/水・木・日・祭日

10 山居屋・酒蔵

樽並木と12棟の倉庫は米どころ、酒田のシンボル。倉庫を土蔵もここで。

〒998-0838 酒田市山居町11丁目1-1
TEL:0234-24-2233 営業時間/9:00～17:00 定休日/水・木・日・祭日
TEL:0234-24-2233 営業時間/9:00～17:00 定休日/水・木・日・祭日

庄内 おすすめ立ち寄りスポット

松尾芭蕉は、古歌や故事で知られた名所・旧跡の地を訪ねて、陸奥・北陸路を旅し、紀行文学の傑作である「おくのほそ道」を完成させました。山形県の最上地域から庄内地域にかけても多くの足跡を残しました。スタンプラリーで芭蕉の足跡を辿ってみませんか？

10 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

11 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

12 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

13 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

14 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

15 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

16 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

17 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

18 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

19 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

20 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

庄内 おすすめ立ち寄りスポット

松尾芭蕉は、古歌や故事で知られた名所・旧跡の地を訪ねて、陸奥・北陸路を旅し、紀行文学の傑作である「おくのほそ道」を完成させました。山形県の最上地域から庄内地域にかけても多くの足跡を残しました。スタンプラリーで芭蕉の足跡を辿ってみませんか？

21 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

22 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

23 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

24 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

25 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

26 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

27 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

28 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

29 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

30 新庄ふるさと歴史センター

まつか歴史文化民俗の拠点から新庄を軸にして、周辺の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。また、新庄の歴史や文化を、興味深い展示や体験を通して、楽しく学べる。

最上地域観光協議会

TEL:0233-29-1311
URL:https://kanko-mogami.jp/

庄内観光コンベンション協会

TEL:0235-68-2511
URL:https://mokedano.net/

令和4年7月30日(土)～令和4年12月31日(土)まで
応募が切:令和5年1月11日(水) 当日消印有効

※厳正に抽選を実施します。
※景品の発送をもって、当選者の発表に代えさせていただきます。
※ご記入いただきました個人情報は記載内容の権限、景品の発送のために使用し、この目的以外には使用しません。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、事業の中止または内容変更をする場合がございます。

お問合わせ
庄内観光コンベンション協会 TEL:0235-68-2511
URL:https://mokedano.net/

郵便はがき
9 9 7 1 3 9 2
63円
恐れ入りますが
切手を貼付して
ください
令和5年1月11日
当日消印有効

山形県東田川郡三川町大字横山字袖東19-1
(庄内総合支庁観光振興室)
「最上・庄内おくのほそ道スタンプラリー」
事務局 行

お名前
〒
ご住所
性別
男・女
歳
電話番号

最上・庄内 おくのほそ道スタンプラリー

333周年
おくのほそ道

スタンプを集めて、豪華景品を当てよう！

最上地域観光協議会
庄内観光コンベンション協会

1等 ペア食事券 (8,000円相当)
2等 最上・庄内地域の特産品 (3,000円相当)
3等 最上・庄内のおたのみグッズ (計32種)

特賞 宿泊助成券 (20,000円相当)

ご応募いただいた方の中から
抽選で合計54名様に
豪華景品をプレゼント!!

※最上・庄内どちらか当たるかは、抽選結果によるものといたします。

最上地域観光協議会
庄内観光コンベンション協会

最上・庄内 おくのほそ道スタンプラリー

山形県 最上・庄内
333周年
おくのほそ道

スタンプを集めて、豪華景品を当てよう！

最上地域観光協議会
庄内観光コンベンション協会

1等 ペア食事券 (8,000円相当)
2等 最上・庄内地域の特産品 (3,000円相当)
3等 最上・庄内のおたのみグッズ (計32種)

特賞 宿泊助成券 (20,000円相当)

ご応募いただいた方の中から
抽選で合計54名様に
豪華景品をプレゼント!!

※最上・庄内どちらか当たるかは、抽選結果によるものといたします。

最上地域観光協議会
庄内観光コンベンション協会

期間 令和4年7月30日(土)～令和4年12月31日(土)

協賛/やまがた観光キャンペーン推進協議会

山形県 最上・庄内 芭蕉ゆかりの地 観光スポット

J 鶴岡公園



芭蕉が訪れた当時、鶴岡市は庄内藩酒井家の城下町でした。鶴岡城下の庄内藩士・長山重行邸に着き、歌仙を巻き、鶴岡名物の「民田茄子」の美味しさを詠んだといわれています。

K 日和山公園



北前船で栄えた湊町酒田。芭蕉が酒田に逗留中に詠んだ三句は、句碑として日和山公園に残され、他の多くの文人墨客の句碑と共に楽しむことができます。船着場から酒田の町へ出るために通った「芭蕉坂」が今も残っています。

M あつみ温泉と温海岳



芭蕉が詠んだ「あつみ山や吹浦かけて夕すみ」の「あつみ山」は、鶴岡市の温海温泉街付近にある温海岳のことです。温海付近から吹浦にかけての日本海沿いの景色を詠んだものです。海岸沿いには句碑が、温海岳の麓には芭蕉の所縁の碑が建っています。

最上・庄内 おくのほそ道スタンプラリー

スタンプ9個集めると 特賞のチャンス!	スタンプ6個で 1〜3等
西エリア	西エリア
西エリア	西エリア
西エリア	西エリア
東エリア	東エリア
東エリア	東エリア
東エリア	東エリア

L 出羽二見



出羽二見は対をなすその姿から夫婦岩とも呼ばれています。芭蕉の一行は酒田から象潟へ向かう途中、遊佐町の吹浦で投宿したとされます。

M あつみ温泉と温海岳



芭蕉が詠んだ「あつみ山や吹浦かけて夕すみ」の「あつみ山」は、鶴岡市の温海温泉街付近にある温海岳のことです。温海付近から吹浦にかけての日本海沿いの景色を詠んだものです。海岸沿いには句碑が、温海岳の麓には芭蕉の所縁の碑が建っています。

N 湯殿山



湯殿山は、古来から出羽三山の奥の院として多くの修験者や参拝者を集め、この山で体験したことは「語るなかれ、聞くなかれ」と厳しく戒められた神祕の場です。芭蕉と曾良も、多くは語れないと「おくのほそ道」に記しているようです。

O 月山



出羽三山の主峰「月山」。山頂には死後の世界を司る神仏が祀られ、芭蕉と曾良も参拝しています。山頂付近には芭蕉の詠んだ句碑もあります。

P 羽黒山



最上川を舟で下り清川から庄内を訪れた芭蕉は羽黒山に逗留しました。そこから、羽黒山・月山・湯殿山へと登拝しました。出羽三山神社三神合祭殿付近には、芭蕉の銅像と共に、句碑もあります。

Q 芭蕉上陸の地(清川)



芭蕉と曾良の一行が、本合海から舟で最上川を下り、上陸した地。二人はここから、出羽三山へ向かいました。

R 湯殿山



湯殿山は、古来から出羽三山の奥の院として多くの修験者や参拝者を集め、この山で体験したことは「語るなかれ、聞くなかれ」と厳しく戒められた神祕の場です。芭蕉と曾良も、多くは語れないと「おくのほそ道」に記しているようです。

S 月山



出羽三山の主峰「月山」。山頂には死後の世界を司る神仏が祀られ、芭蕉と曾良も参拝しています。山頂付近には芭蕉の詠んだ句碑もあります。

T 羽黒山



最上川を舟で下り清川から庄内を訪れた芭蕉は羽黒山に逗留しました。そこから、羽黒山・月山・湯殿山へと登拝しました。出羽三山神社三神合祭殿付近には、芭蕉の銅像と共に、句碑もあります。

U 芭蕉上陸の地(清川)



芭蕉と曾良の一行が、本合海から舟で最上川を下り、上陸した地。二人はここから、出羽三山へ向かいました。



1 ~ 16 庄内エリア
17 ~ 32 最上エリア
A ~ M 芭蕉立ち寄り
▶▶▶ 芭蕉行程

ご協力ありがとうございました。

その他、スタンプラリーへの意見や感想をご記入ください。

スタンプ9個集めると
特賞のチャンス!

スタンプ6個で
1〜3等

アンケートにお答えください

①このスタンプラリーを何で知りましたか。
HP SNS 台紙、ポスター その他 ()

②このスタンプラリーに参加しようと思ったきっかけをお選びください。
景観が魅力的 参加施設が魅力的 まわるのが簡単
旅行のついで その他 ()

③このスタンプラリーに要した時間をお選びください。
1日 3日以内 5日以内 6日以上

④このスタンプラリーでの消費額をお選びください。
3,000円未満 3,000円～5,000円未満
5,000円～10,000円未満 10,000円以上

⑤行ったよかった、まだ行きたいと思う施設はどれですか。(番号)
このスタンプラリーの満足度をお選びください。

⑥このスタンプラリーの満足度をお選びください。
満足 やや満足 やや不満足 不満足 どちらとも言えない

A 封人の家

国重文

国境を守る役人の家で、仙台領と境を接する新庄領界田村の庄屋を務めた旧有路家住宅。芭蕉が宿泊した日本で唯一現存する建物です。

B 山刀伐峠

芭蕉と曾良は最上町の封人の家に逗留した後、「おくのほそ道」でも「最大の難所」と言われている山刀伐峠を越えて、尾花沢市へ向かいました。300年の時を越えても尚、松尾芭蕉の旅を偲ぶ貴重な史跡となっています。

C 芭蕉の句碑と柳の清水跡

市指定史跡

「柳の清水」は昭和前期までは豊かな清水が湧き出ており、芭蕉もこの清水を飲んだのではと推察されます。この傍には、芭蕉の句「水の奥 水室尋る 柳哉」を刻んだ句碑があります。

D 芭蕉乗船の地(本合海)

国指定名勝

芭蕉が舟に乗り最上川を下った場所であり、芭蕉乗船の地として芭蕉と曾良の陶像が立っています。

E 最上峡の舟下り

新庄から清川までの間、最上峡を舟で下る途中に、あの有名な最上川の句を詠んだとされています。

F 湯殿山

湯殿山は、古来から出羽三山の奥の院として多くの修験者や参拝者を集め、この山で体験したことは「語るなかれ、聞くなかれ」と厳しく戒められた神祕の場です。芭蕉と曾良も、多くは語れないと「おくのほそ道」に記しているようです。

G 月山

出羽三山の主峰「月山」。山頂には死後の世界を司る神仏が祀られ、芭蕉と曾良も参拝しています。山頂付近には芭蕉の詠んだ句碑もあります。

H 羽黒山

最上川を舟で下り清川から庄内を訪れた芭蕉は羽黒山に逗留しました。そこから、羽黒山・月山・湯殿山へと登拝しました。出羽三山神社三神合祭殿付近には、芭蕉の銅像と共に、句碑もあります。

I 芭蕉上陸の地(清川)

芭蕉と曾良の一行が、本合海から舟で最上川を下り、上陸した地。二人はここから、出羽三山へ向かいました。